

# 連合会 謹賀新年



# だより

発行 名寄市町内会連合会  
会長 中村 雅光  
発行日 平成30年1月1日  
編集 連合会だより編集委員  
事務局 市役所企画課企画調整係内  
TEL01654-3-2111 (内線 3311)

秋晴れの すがしき風を 身にうけて

老いも若きも 明日へ駆けぬぐ

高見区町内会長 中村 辰雄



## 高見区大運動会



「晴れやかな1年に」



名寄市町内会連合会 会長 中村雅光

新年明けましておめでとうございます。本年も引き続き「指導」「鞭撻」の程をよろしくお願い申し上げます。

皆様には、日頃から本会の事業等に特段のご協力を頂いておりますこと、心より厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は北海道町内会連合会が主催の「道北ブロック町内会活動研究大会」について10月3～4日の2日間にわたり本会が主管させていただきました。

「安心・安全な地域づくりをめざして」をテーマに、道北各地（上川・宗谷・留萌管内）より約1500名の単位町内会長、連合会役員が一同に会し、皆様の温かいご理解とご協力により盛況の内に終了することができました事に、誌上をお借りしまして心より厚くお礼と感謝を申し上げます。

さて、近年、町内会への加入率低下が気がりになるところでもあります。会員の減少は役員の後継者育成さらには各種事業を遂行する上で大きな支障となっている事が見受けられます。

行政（名寄市）と各町内会は、まちづくりをするうえで車の両輪と考えています。未だ加入されていない方は、ぜひ地元町内会へ加入し、「明るく住み良いまちづくり」にお力添えを頂きたいものと考えているところであります。

結びに、この一年が皆様にとって「晴れやかで良い年」になります事と、貴町内会の益々のご繁栄をご祈念申し上げます。年頭の「ご挨拶」と致します。



◆4月24日  
定期総会

◆7月5日  
町内会長と行政との  
懇談会

◆7月23日  
町内会対抗  
パークゴルフ大会



◆8月3日  
(※道町連主催)  
町内会活動実践者研修会

◆8月24～25日  
先進地視察研修会

◆10月3～4日  
(※道町連主催)  
道北ブロック町内会  
活動研究大会



◆10月11日～  
11月27日  
まちづくり懇談会

※道町連・・・北海道町内会  
連合会の略称

### 町内会連合会とは・・・?

名寄市内の町内会長で構成される組織で、名寄市の理念である「市民と行政との協働によるまちづくり」を基本に自立したまちづくりを促すため町内会活動を推進しています。

## 町内会長と行政との懇談会

7月5日(水)に開催された「町内会長と行政との懇談会」には58名の町内会長が出席し、行政からは市長・副市長・教育長をはじめ、各部署長にご出席いただきました。懇談会では行政から主要施策や事業概要などの説明を聞いた後、各町内会からの質疑・要望などの意見交換を行いました。また、懇談会終了後には懇親会を開催し、行政と町内会長との交流を深める場となりました。



## 第17回 町内会対抗パークゴルフ大会

7月23日、第17回町内会対抗パークゴルフ大会を開催し、27町内会148人が参加しました。

当日は体調を崩す参加者もなく、無事大会を終了することができました。団体の部では、旭ヶ丘町内会が初優勝しました。個人の部では、男子は10区の富田正さん、女子は旭東区の斉藤俎子さんが優勝されました。大会に参加された皆さま、大変お疲れ様でした。大会の結果は下記のとおりです。



▲優勝した旭ヶ丘町内会



### 【団体の部】 「スコア」

優勝 旭ヶ丘町内会 「412」

準優勝 10区 「418」

3位 東12区 「419」

### 【個人の部(男子)】

優勝 富田正 (10区) 「95」

準優勝 尾上俊博 (旭東区) 「98」

3位 木下則康 (北新区) 「99」

### 【個人の部(女子)】

優勝 斉藤俎子 (旭東区) 「100」

準優勝 岡部静子 (旭ヶ丘) 「104」

3位 茂木和子 (1区) 「105」

## 平成29年度先進地視察に参加して

8月24日 小雨の中、出発。行く先は石狩市連合町内会連絡協議会と交流研修です。

石狩市の広報の配布は民間に委託し全戸配布をするなどの他、市の配布物は、各区の班長さんが重要な仕事として担当していることです。

他の重点活動として高齢者への対応、医療キット、会費の運用、募金への対応など。会長がなる葬儀委員長を立てないことが多いそうです。

石狩市と名寄市を比較したときには、人口や面積に対する予算等の比率には大きな違いはないようです。

防災については、年1回の避難訓練、防災マスターの育成、水害対策などを計画していました。

災害対策は住民の安全安心のためには、人口は大原則ですが、名寄のように基幹病院がある所では、市外から診察などで来ている人たちへの避難場所の周知がされていないのが現状です。

消防(署・団)など防災機関では、現場最優先であるため、災害対策本部を設置する際は、防災機関との連携が最も重要なことであると思われます。

地域住民の身体・生命・財産を守るのは、基本的には公務員の仕事であることは言うまでもありませんが、今後市民が安心して住める街づくりのため、町内会活動を通じて街全体の意思の疎通を図っていかねばいけないのではと、思われます。



9区町内会長 吉川明男



## 平成29年度道北ブロック町内会活動研究大会概要報告

北海道町内会連合会主催の道北ブロック町内会活動研究大会が市民文化センターにて開催されました。道北各地域の6市11町村から135名の参加があり、町内会活動などを中心に各地域での取組や課題について活発な意見交換がなされました。

まず、長谷川道町連会長や加藤名寄市長から挨拶をいただき、その後、道町連事務局の小原氏より「地域福祉推進における町内会・自治会の役割」について基調説明、名寄市立大学保健福祉学部教授の播本雅津子氏より「健康で安心して暮らせる地域づくり」と題した講演を頂きました。

播本先生の講演では、これからの高齢社会における町内会・自治会の環境について述べられており、高齢になっても地域活動に参加し、



▲道町連長谷川会長



▲播本雅津子教授

「わが事・丸ごと」で地域の安全・安心・見守り活動を進めることが重要と話されていました。

その後は会場を移して分科会が行われ、第一分科会「町内会の福祉活動」では、私と小池連合会副会長が担当し、三つの実践報告(1区・藤原会長、東風連・佐藤会長、名寄東小・福田校長)や質疑、意見交換を行い活発な研修となりました。

第二分科会「町内会の防災活動」は、中村連合会副会長が担当し、地域防災マネージャーの清水さんより名寄市における防災の取組について、西町3区の米澤会長より平成26年の大雨被災報告と翌年の自主防災組織設立について報告が行われました。

第三分科会「町内会の育成」は、猿谷連合会副会長が担当し、北新区の蓮宗会長が日頃の北新区町内会の様子を報告し、大切にしている後継者育成についての考えを報告されました。中でも子供育成会を大切にし、次の時代を担う後継者を育てる活動に取り組んでいるとの事でした。

来年の大会は豊富町で開催となります。参加された方々はこの大会で感じた思いを胸に、各地域での活躍をご祈念申し上げます。

南5区町内会長 木田 繁太郎

# まちづくり懇談会

を開催しました



10月11日から約1ヶ月半、まちづくり懇談会は市内9か所をまわり、全会場合わせて約200人の方に参加いただき、会場では72件の市政に対するご意見・ご要望、ご提言をいただきました。

今年度のまちづくり懇談会では市からの話題提供として、「平成28年度名寄市の台所事情」と、「総合戦略・総合計画の進捗状況」について説明いただき、

皆さまと活発な意見交換を行いました。会場では、市内の道路や河川整備、除排雪等の生活基盤整備のほか、高齢者への支援をはじめとする福祉に関する

と、今後のまちづくりに

関するご意見など、市政に対する様々なご提言をいただきました。また各会場で出された市政へのご意見等に関する回答は名寄市ホームページに掲載されますので、ご覧ください。

お忙しい中、多くの皆さまにご参加をいただきまして誠にありがとうございました。



## 町内会に加入しませんか？

町内会は地域の住民の皆さままで組織されさまざまな活動を行っており、多くの皆さまにご参加いただくことで豊かな地域づくりにつながります。

**町内会**

- 子ども達の見守り活動
- 公園や道路の清掃活動など暮らしやすい環境づくり
- お祭りなど地域住民同士の交流
- 避難訓練など防災に関する取り組み
- 市からの広報などの配布

町内会に加入する際は、お住まいの地域の町内会長へ連絡して加入します。ご自分の町内会や町内会長が分からない場合は、左記までご連絡ください。加入の手続きができます。

名寄市町内会連合会事務局  
市役所名寄庁舎3階企画課 企画調整係内  
TEL 32111 (内線3311)

## ひいじい

各町内会における行事の多くは高齢者によるものが多く、青少年を対象としたものが少ないように思われる。町内会活動の行事として様々な工夫はされているが近年思うような状況にはなっていないようである。一つの考えとして、日頃の挨拶について考えて見る。例えば、登校生の見守り時の挨拶で「お早うございます」と言えばその通りの言葉が返ってくる。言葉として礼儀正しいことであるが、なにか近づきたい感じがあるように思われる。近年になって「お早う！」と言いかえた、すると何かしら親近感を覚えたのか、町内運動会へ小学生の参加が多くなってきた。

日頃から親しみのある言葉の挨拶が地域人との絆を深める基となる事を今一度考えたい此の頃です。

日の本の言葉豊かに 甦る  
錦の里に 住みてありけり

編集委員 中村 辰雄